

追加請求の方法

既に請求済みの労災診療費について算定漏れ・算定誤りに係る追加請求を行われる場合は、レセプト記載例を参考に下記の方法により請求を行ってください。

なお、請求は通常の継続分請求レセプトと併せ請求いただいてもかまいません。

- 「正しい請求レセプトを作成」のうえ、追加請求(減額修正含む)する点数欄及び摘要欄の項目に朱線を引き、**当初の請求レセプト(写)**を添付してください。
- 「⑬合計額」欄は追加請求する金額を記入してください。また、「①新継再別」欄は「5(継続)」としてください。
- 右上部余白に「追加請求分」と縦に朱書してください。

指定病院等の番号		34000000		病院等の名称		0000病院	
帳票種別		修正項目番号		①新継再別		②転帰事由	
34722		□□		5		3	
④ 府県所管轄 基幹番号 枝番号				⑤ 支払額			
34101123456000				□□□□□□			
⑥ 生年月日 ⑦ 傷病年月日				⑧ 増減理由			
7010310 9050421				□□ □□□□□□			
⑩ 療養期間				⑨ 決定年月日			
9050421-9050430				□□ □□□□□□			
⑪ 診療実日数 ⑬ 合計額				⑫ 処理区分			
4日 8232				□□			
労働者の氏名				傷病の部位及び傷病名			
☆☆☆☆ (〇〇歳)				左手中指切創			
事業場名称				傷病の経過			
◇◇◇◇◇ (株)				左手中指切創に対して縫合処置、通院にて処置施行			
事業場の所在地				診療内容			
広島 都府道(県) 広島 都区市				診療内容 金額 摘要			
⑪ 初診 時間外・休日・深夜				⑪ 初診 3,820円			
⑫ 再診 外来診察料 × 回				⑫ 再診 3回 4,200円			
⑫ 再診 外来管理加算 × 回				⑬ 指導 3回 2,760円			
⑫ 再診 時間外 × 回				その他 3,250円			
⑫ 再診 休日 × 回				2,000円			
⑫ 再診 深夜 × 回				小計 ⑭ 16,030円			
⑬ 指導				摘要			
⑭ 在宅 往診 回				⑬ *薬剤情報提供料 10 × 1			
⑭ 在宅 夜間 回				⑭ *創傷処置(左中指) 104 × 3			
⑭ 在宅 緊急・深夜 回				52 × 2倍(手・指)			
⑭ 在宅 在宅患者訪問診療 回				⑮ *創傷処理(左中指) 1060 × 1			
⑭ 在宅 その他 回				530 × 2倍(手・指)			
⑭ 在宅 薬剤 回				生食注20ml 2管 12 × 1			
⑯ 投薬 ⑯ 内服 薬剤 11 × 6単位 54				手指の機能回復指導加算 190 × 1			
⑯ 投薬 ⑯ 屯服 薬剤 1 × 1単位 11							
⑯ 投薬 ⑯ 外用 薬剤 × 回							
⑯ 投薬 ⑯ 処方 薬剤 × 回 42							
⑯ 投薬 ⑯ 麻毒 薬剤 × 回							
⑯ 投薬 ⑯ 調基 薬剤 × 回							
⑰ 注射 ⑰ 皮下筋肉内 × 回							
⑰ 注射 ⑰ 静脈内 × 回							
⑰ 注射 ⑰ その他 × 回							
⑱ 処置 薬剤 3回 312							
⑲ 手術 ⑲ 麻酔 薬剤 2回 1,250							
(省略)							
小計 2,738点 ⑰ 32,856円							

「5(継続)」とする。

追加請求分

朱書表示

「追加請求する額」を記入

追加請求する「点数」「項目」に朱色下線

※このレセプトは記入例です。レセプト摘要欄に追加請求理由の記載は不要です。
 なお、この記入例の追加請求理由は、「創傷処置・創傷処理」の四肢特例の算定もれでした。